

高知県道路利用者会議・道路整備促進期成同盟会高知県地方協議会 財務省及び国土交通省への合同提言活動

令和5年11月9日（木）に、「高知県道路利用者会議（会長 楠瀬賢一）」と「道路整備促進期成同盟会高知県地方協議会【通称：道全協こうち】（会長 池田洋光）」が、財務省及び国土交通省に対して、四国8の字ネットワーク未事業化区間の早期事業化や防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策に必要な予算・財源の確保などについて提言を行いました。

●提言項目

- 一、四国8の字ネットワーク未事業化区間の早期事業化
- 一、防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策については、これまでのペースを緩めることなく、計画的に事業を推進するとともに、生産性向上の観点からも、公共事業を含む令和5年度補正予算について、必要な予算・財源の確保を図ること
また、5か年加速化対策完了後においても、切れ目なく、継続的・安定的に国土強靱化の取り組みを進めるため、国土強靱化実施中期計画を早期に策定し、必要な予算・財源を通常予算とは別枠で確保すること
- 一、激甚化・頻発化する災害に備えるとともに、人流・物流の円滑な移動を確保するため、高規格道路のミッシングリンクの早期解消、暫定2車線区間の早期4車線化、代替機能を発揮する直轄国道とのダブルネットワーク化、重要物流道路の整備などを進め、開通予定時期の早期公表を行うとともに、国土をつなぐ幹線道路ネットワークを早期に構築すること

●財務省（山下 直樹 主計局公共事業企画調整室長）への提言



【提言概要】

●提言項目の説明等（楠瀬会長）

- ・物流の維持には輸送の効率化が重要。高規格道路の整備が進めば輸送拠点の見直し等、効率化に寄与。
- ・国土強靱化と我が国の経済成長につながる、道路関係予算の確保をよろしく願います。

●ミッシングリンクの解消等（池田会長）

- ・南国安芸道路（高知龍馬空港～香南のいち）の令和7年春頃の開通に地域の住民は大きな期待。
- ・本県の暫定2車線区間はトンネル区間が多く、重大事故につながるため、早期の4車線化が望まれる。

山下室長からは「限りある予算の中で優先順位を付けて事業を進める必要がある。本日の話も踏まえながら議論したいと思う。」とご理解あるお言葉を頂いた。

●国土交通省（長谷川 朋弘 道路局官房審議官（道路））への提言



【提言概要】

●道路の延伸を見据えたまちづくり等（中平副会長）

- ・高規格道路の延伸を見据えて防災拠点の高台移転を進める地域では、早期事業化、早期整備が不可欠。
- ・8の字の整備が進めば、四万十川等観光地へのアクセス性が向上。地域経済の活性化につながる。

●県東部、国道33号の整備等（小田副会長）

- ・8の字の早期事業化、早期整備は県東部の「防災力向上」と「子育て環境の向上」に大きく寄与。
- ・国道33号の計画段階評価の早期完了と防災対策の推進をよろしく願います。

長谷川官房審議官からは「まずはミッシングリンクの解消。その為には予算の確保が重要。一緒に頑張りましょう。」と力強いお言葉を頂いた。

地方創生を実現するためには、地方の道路整備は不可欠です。

私達は、整備された道路を活用しストック効果をより拡大することで、経済の活性化につなげます。